

ID	受理日	番号	報告者名	一般名	生物由来成分名	原材料名	原産国	含有区分	文獻	症例	通正 使用 措置	感染症(PID)	出典	概要
709	2007/11/01	70709	メルスモン 製菓	胎盤絨毛分解物	胎盤絨毛分 解物	ヒト胎盤	日本	有効成分	無	無	無			ベリーズにおける水痘性口内炎 Follow-up report No. 2 (最終報告) 開始日-2007年3月1日、アウトブレイクの確定日-2007年3月14日、報告日-2007年4月24日、前回の発生日-2005年2月25日、病因-水痘性口内炎(血清型 New Jersey)、本報告における新たなアウトブレイクはない。
710	2007/11/05	70710	メルクセ ローノ	ホリトロピン アルブア(遺伝子組換え)	ウシ胎児血 清	ウシ胎児血液	米国、カナ ダ、オースト リア	製造工程有	有	無	無	ウシ膿ほう性 口内炎ウイルス 感染	Oie http://www.oie.int/ wahid- prod/public.php?pa ge=single_report&po p=1&reportid=5294	
												炭疽	ProMED- mail20070423.1327	オーストラリアVictoria州Goulburn Valleyで小規模な炭疽の流行が2007年1~2月に発生し、6週間で10農場の37頭のウシが死亡した。2007年2月23日以降、新たな症例は発生していない。2007年1月19日から乳牛で急死が報告され始めた。炭疽と確定するとすぐに、ビクトリア州の一次産業局(DPI)は直ちに隔離措置、死骸の焼却、近隣農場を含めてのワクチン接種を開始した。芽胞汚染を抑制するため、死亡現場はホルマリソで消毒された。
												炭疽	ProMED- mail20070426.1363	2007年4月24日、米国South Dakota州のウシの群れで炭疽が検出された。この群は2年前に炭疽を経験している。この群約50頭の群れのうち、2頭が死亡した。この群には直ちに抗生物質による治療、ワクチン接種、および畜産委員会の監督下での死骸の処分が行われることとなった。炭疽芽胞は汚染された土壌中であらゆる生き延びる。干ばつ、洪水及び風などの著しい気候の変化は、牧草を採取する家畜を炭疽芽胞に曝露させることがある。
												炭疽	ProMED- mail20070608.1877	2007年6月5日付けCBC Newsによると、カナダManitobaのウシが今年初めて炭疽により死亡した。この農場では昨年の夏にも炭疽が発生した。
												炭疽	ProMED- mail20070614.1946	Canadian Food Inspection Agency (CFIA)は、2007年5月下旬にSaskatchewan・Lloydminster近辺の農場でウシ1頭が炭疽により死亡したことを2007年6月11日に確認した。